

# 総勢74名、かつてないほどの大旅行団 小松電機産業「第2回訪中文化経済交流団」

参加者全員。民間でこんなに多くの人が行ったのは初めて



5月21-7日、総勢74名という、かつてないほどの大旅行団が、中国を訪れた。20代から80代まで幅広い世代層の人々で形成されたこの一行は「第2回訪中文化経済交流団」。主催者は、古代より大陸と密接な関係のあった鳥根県「出雲」の電機機器メーカー「小松電機産業株式会社」社長・小松昭夫氏だ。

「小松電機産業は水管理システムの「やくも水神」や高速シートシャッター「門番」などの開発を行う。94年には日NS（人間・自然・科学）研究会を設立、郷土の偉人の研究や出版、シンポジウムなどの開催などの活動を、今回訪中文化経済交流団は、中共徳州市委副書記・田玉茂氏、東州市対外経済貿易委員会主任・王軍軍氏や、本紙編集長・孔健との出会いから、日NS研究所の活動の一環として、日本の思想文化に大きな影響を及ぼした中国大陸の文化に触れるという目的のもと開催され、日中平和交流21代表・本澤二郎氏、山東省人民政府外事公室主任・張偉倫氏、濟南市公安局副局長・孟富強氏らをはじめ、中日両国の多くの有志の協力により実現した。中国南方航空のチャーター便で一行が訪れたのは、古代から現代までの日本と中国の交流の要となった西安、曲阜、濟南、北京の4都市だ。

## 古くから日本と縁のある4都市を訪ねて

西安青龍寺にある空海記念塔



シルクロードの東の基として栄え、唐代の日本人の思想や宗教の面で大いに影響を及ぼして、西安で、一行は、兵馬俑坑の博物館、「西遊記」で知られる唐の高僧、玄奘三蔵がインドから持ち帰った経典の保存と翻訳のために建立を遂げた大雁塔などとともに、当時、自費留学生であった空海が真言密教を学んだ青龍寺を見学した。同時期には、官費留学生として唐に渡っていた最澄も天台宗で仏教を学んでいる。



西安兵馬俑

また、小松氏は2日、西安市長を表敬訪問。日中友好はもとより、恒久的な交流のための普遍的な文化を創造すべくさらに尽力していくことを約束した。

「小松氏は現在に至るまで、中友好はもとより、恒久的な交流のための普遍的な文化を創造すべくさらに尽力していくことを約束した。」

### 曲阜

山東省曲阜は仏教とともに日本人の思想文化の源流となっている儒教の祖、孔子や孟子の故郷だ。孔子廟、孟子廟、孔子林、孟子廟、孔子墓など、孔子の足跡をたどる。孔子文化大学（前号12面）を訪問し、孔子像の前で記念撮影を行った。



孔子文化大学、孔子像の前で



孔子の墓所



孔子文化大学に100冊の本を寄贈し、記念品をおくられる



曲阜市長との懇談夕食会

7代の皇帝が資金を投じて孔子廟を拡張して（曲阜）

### 北京

一行の最後の目的地である北京では、故宮、天壇、景山公園など、古都の歴史をたどる。また、抗日戦争記念館を訪れ、抗日戦争の歴史を学ぶ。抗日戦争記念館では、献花、戦時中研究員と交流し、抗日戦争の歴史を学ぶ。抗日戦争記念館では、献花、戦時中研究員と交流し、抗日戦争の歴史を学ぶ。

と参加者も感動したという。5日間というハードスケジュールにもかかわらず、20代から80代までの参加者は、一つ一つの訪問を通じて、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。

「空海が仏教を学んだ西安、儒教の源である曲阜、現代の戦争の歴史を学ぶ北京、抗日戦争の歴史を学ぶ濟南。この4都市を訪問し、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。」

「空海が仏教を学んだ西安、儒教の源である曲阜、現代の戦争の歴史を学ぶ北京、抗日戦争の歴史を学ぶ濟南。この4都市を訪問し、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。」



濟南泉城公園

### 濟南

山東省の省都・濟南では、山東博物館を見学し、山東省の歴史や文化を学ぶ。また、抗日戦争記念館を訪れ、抗日戦争の歴史を学ぶ。抗日戦争記念館では、献花、戦時中研究員と交流し、抗日戦争の歴史を学ぶ。

この度の訪中、この思いを偶然に、小松氏は「まさに縁は異なるもの、事実は小説より奇なり、だ」と驚いたという。

「この思いを偶然に、小松氏は「まさに縁は異なるもの、事実は小説より奇なり、だ」と驚いたという。」

「この思いを偶然に、小松氏は「まさに縁は異なるもの、事実は小説より奇なり、だ」と驚いたという。」



調印の様子。左が中国新聞協会会長、右は小松社長

調印の様子。左が中国新聞協会会長、右は小松社長。調印後、両者は記念撮影を行った。

## 「旅で芽生えた友好の芽を枯らす事のないよう育てていきたい」



抗日戦争記念館見学



記念館館長との懇談

「旅で芽生えた友好の芽を枯らす事のないよう育てていきたい」。小松氏は、この訪中を通じて、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。また、抗日戦争の歴史を学ぶ機会を得た。この訪中を通じて、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。



小松電機産業株式会社社長 小松昭夫氏

「空海が仏教を学んだ西安、儒教の源である曲阜、現代の戦争の歴史を学ぶ北京、抗日戦争の歴史を学ぶ濟南。この4都市を訪問し、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。」

「空海が仏教を学んだ西安、儒教の源である曲阜、現代の戦争の歴史を学ぶ北京、抗日戦争の歴史を学ぶ濟南。この4都市を訪問し、中国の歴史や文化を学ぶ機会を得た。」